



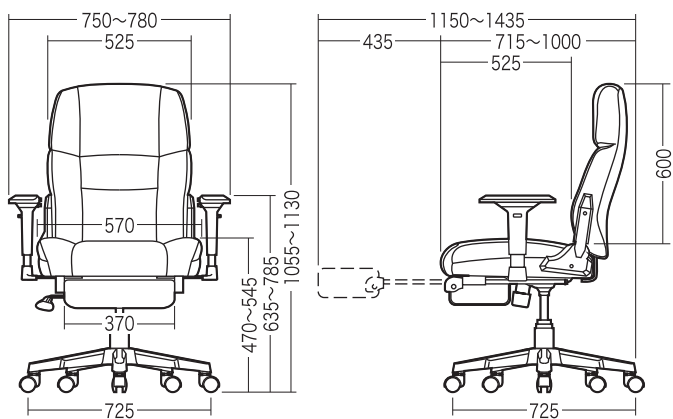
この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

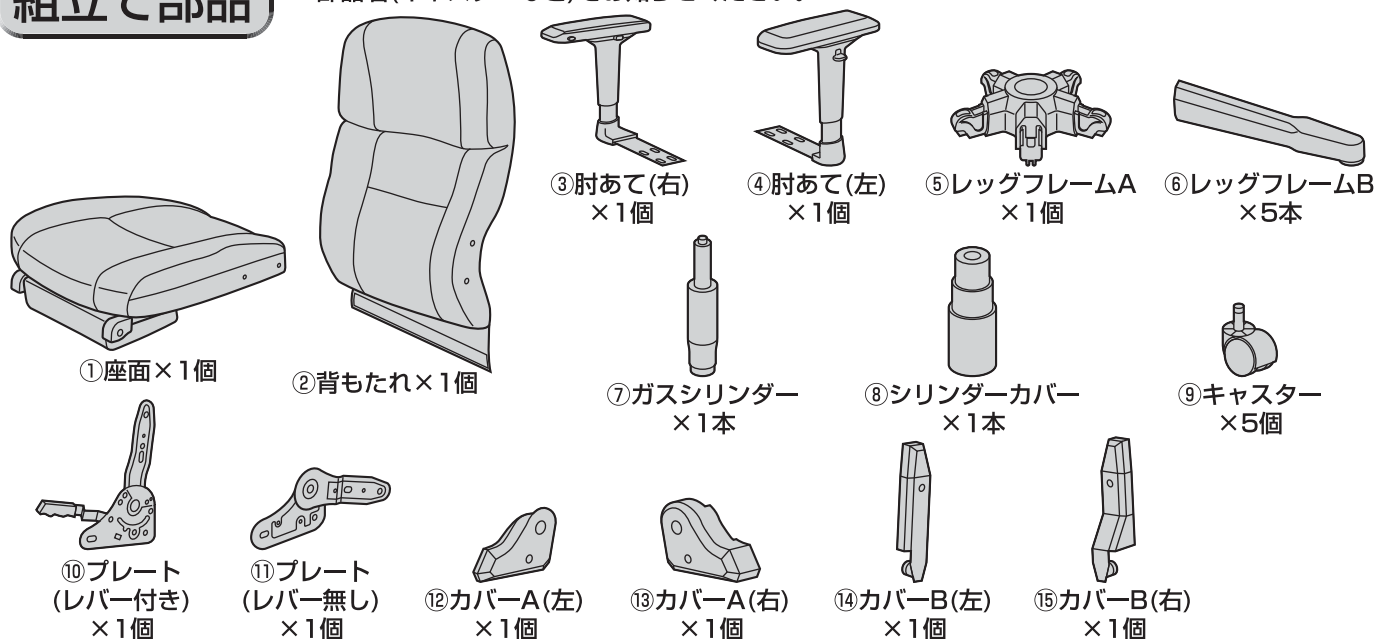
★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図

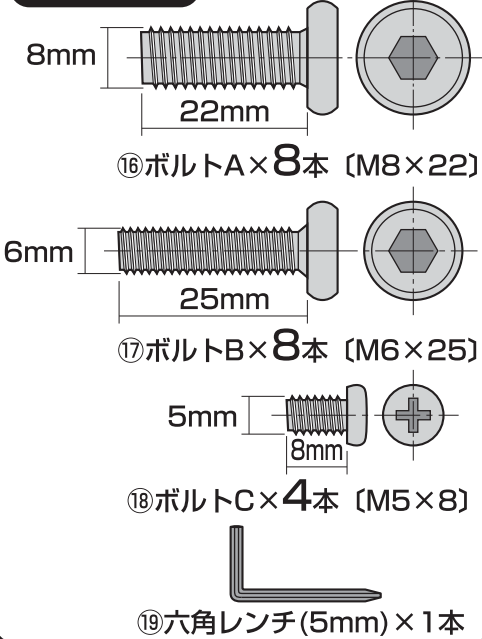


組立て部品

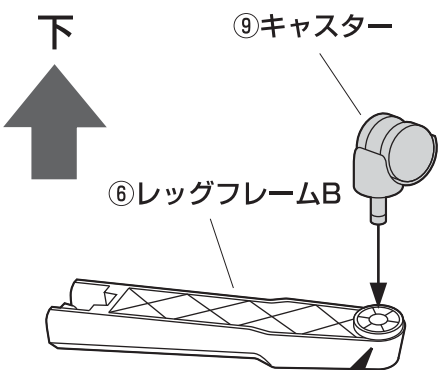
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCL019)と上記の部品番号(①~⑯)と
部品名(キャスターなど)をお知らせください。



ボルトセット



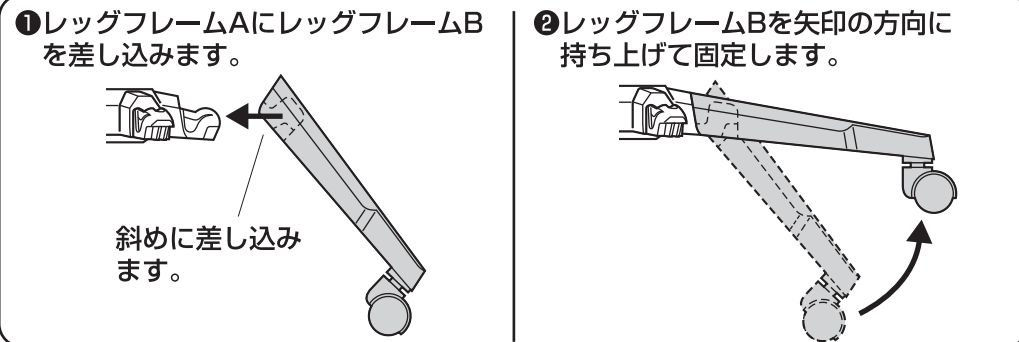
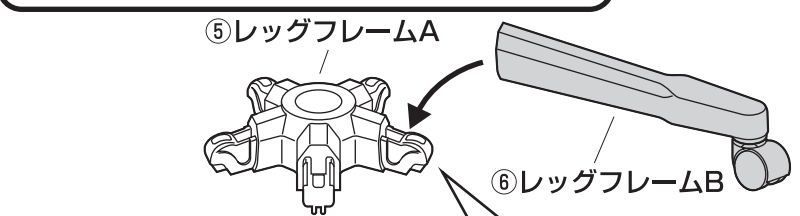
**1 レッグフレームBに
キャスターを取付けます。**



▲注意▲
それぞれのキャスターは全て
圧入です(手ではめこむ)。
奥まできちんと差し込んでく
ださい。

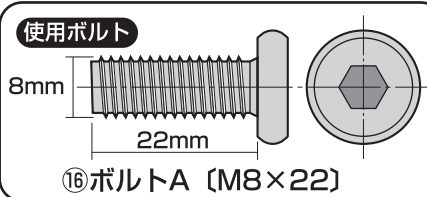
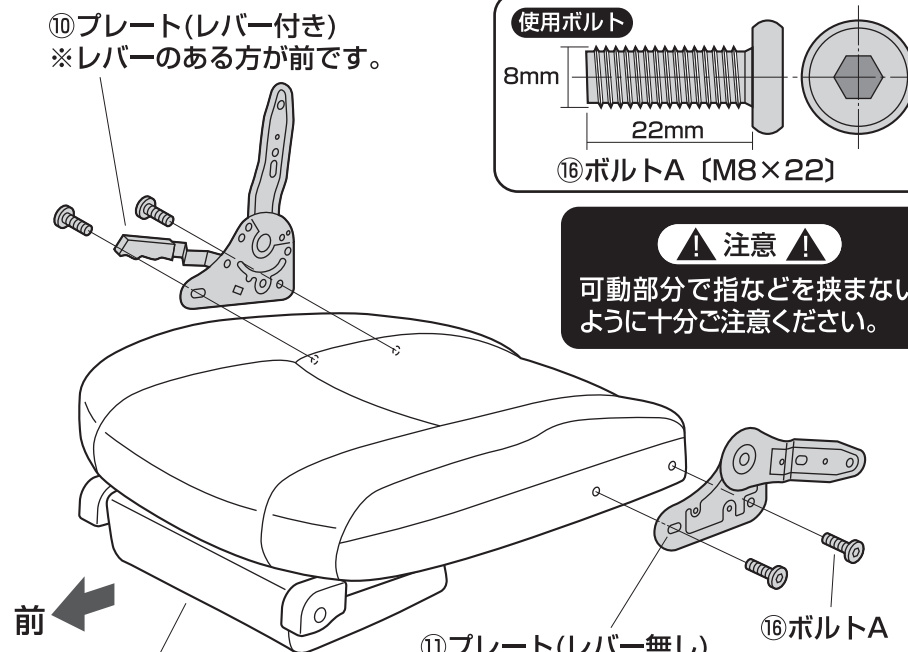
残りの4つのレッグフレームBにも
同様にキャスターを取付けます。

**2 レッグフレームAに
レッグフレームBを取付けます。**



残りの4つのレッグフレームBも同様に取付けます。

3 座面にプレートを取付けます。

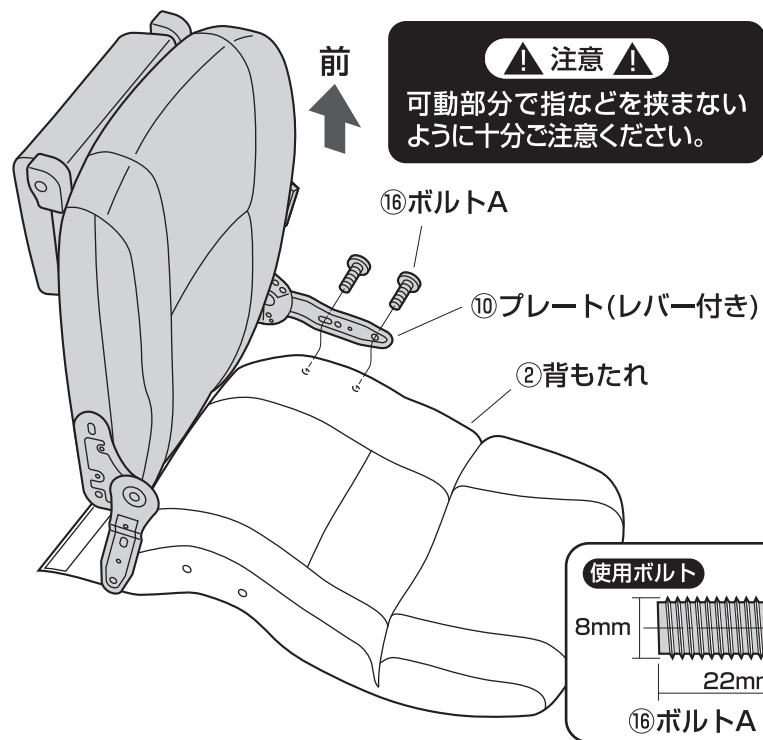


▲注意▲
可動部分で指などを挟まない
ように十分ご注意ください。

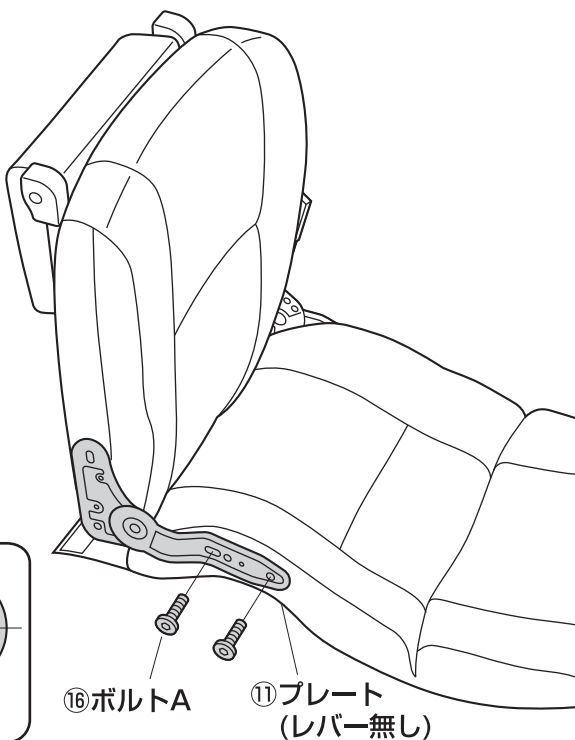
⑩プレート(レバー付き)
※レバーのある方が前です。
①座面
※オットマンのある方
が前です。
⑪プレート(レバー無し)
※長穴のある方が前です。
⑬ボルトA (M8x22)

4 背もたれに座面のプレートを取付けます。

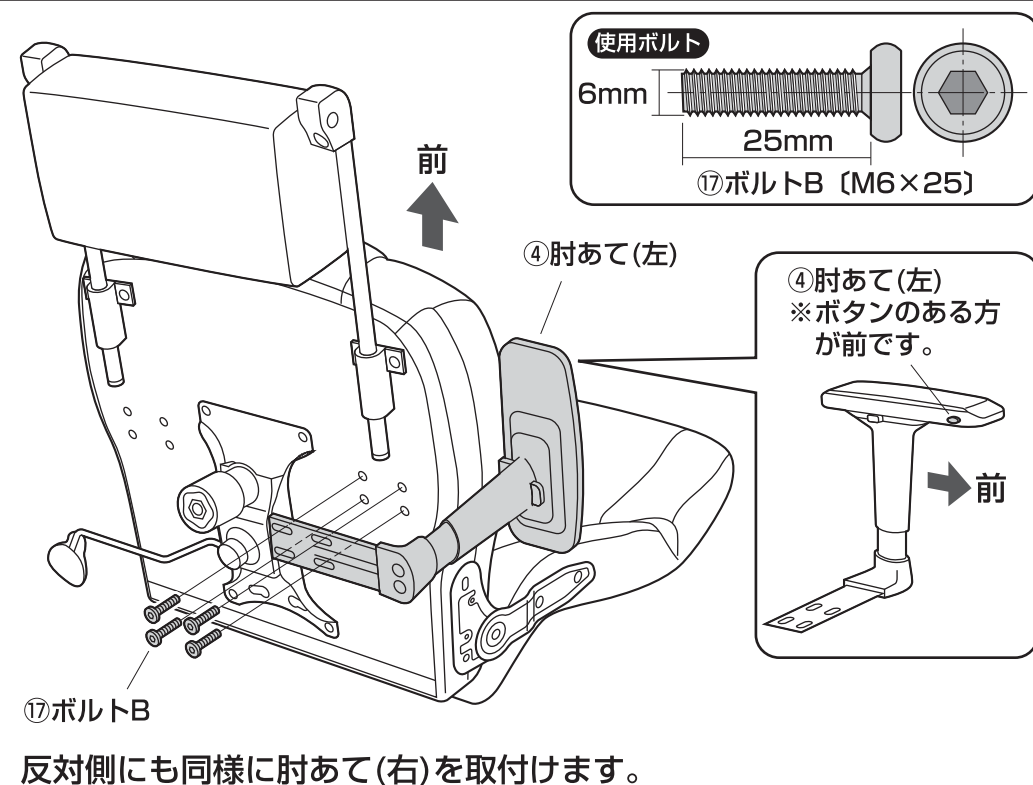
①背もたれにプレート(レバー付き)を取付けます。



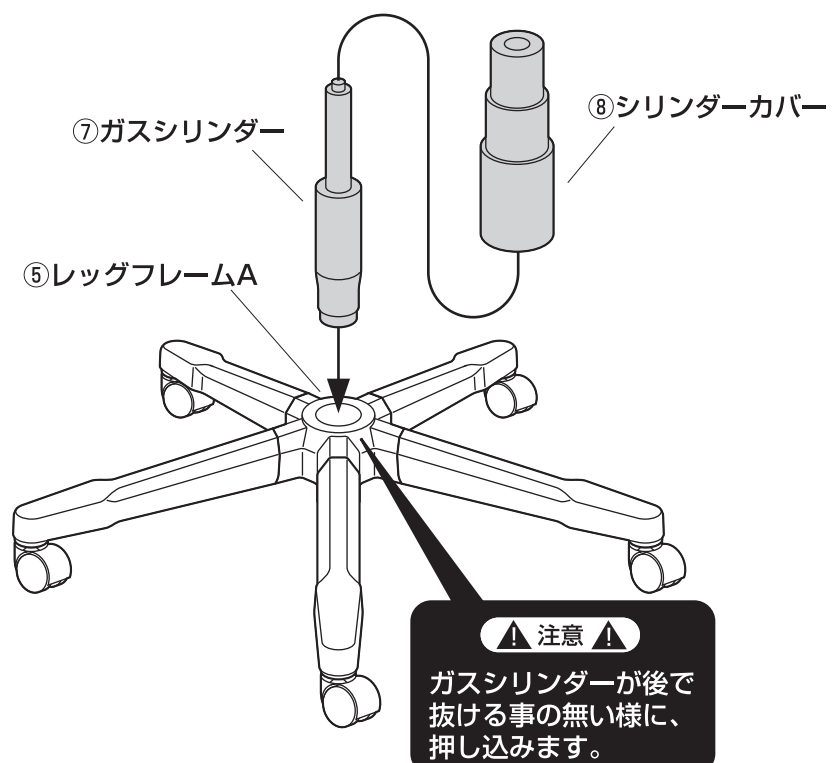
②背もたれにプレート(レバー無し)を取付けます。



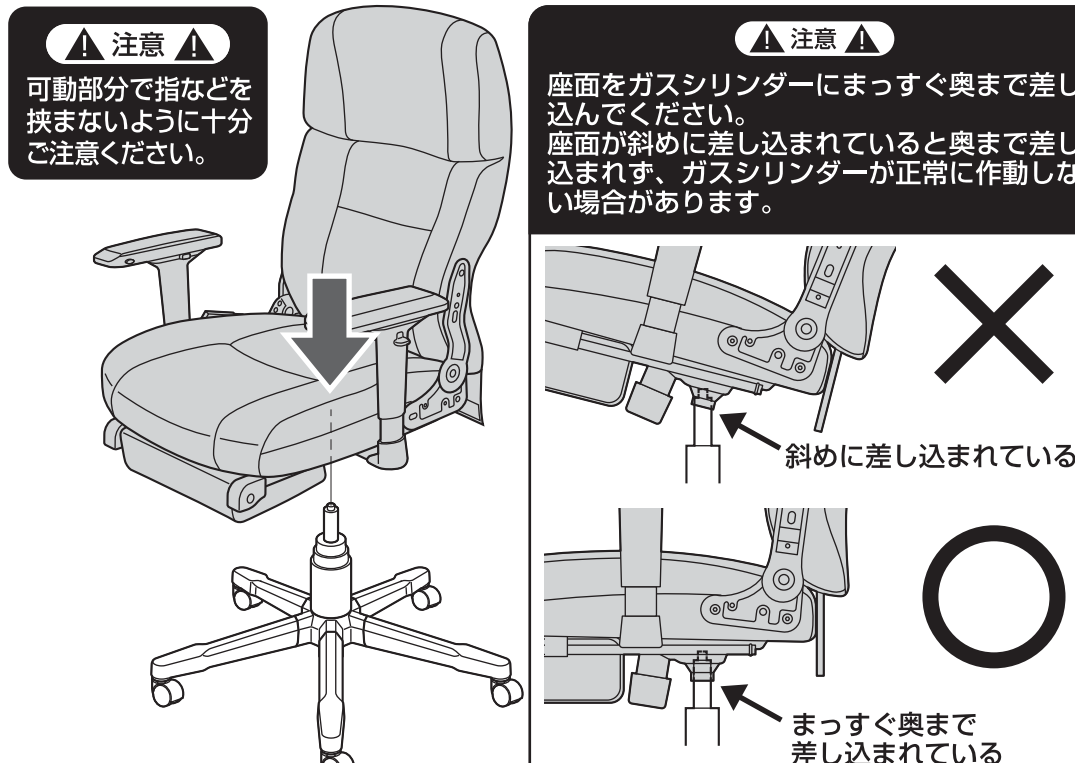
5 座面に肘あてを取付けます。



6 レッグフレームAにガスシリンダー、シリンダーカバーを取付けます。

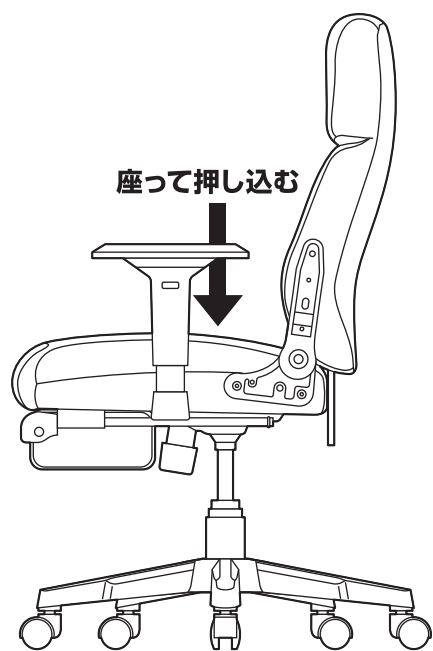


7 ガスシリンダーに座面を差し込みます。



8

座面に体重をかけて押し込みます。

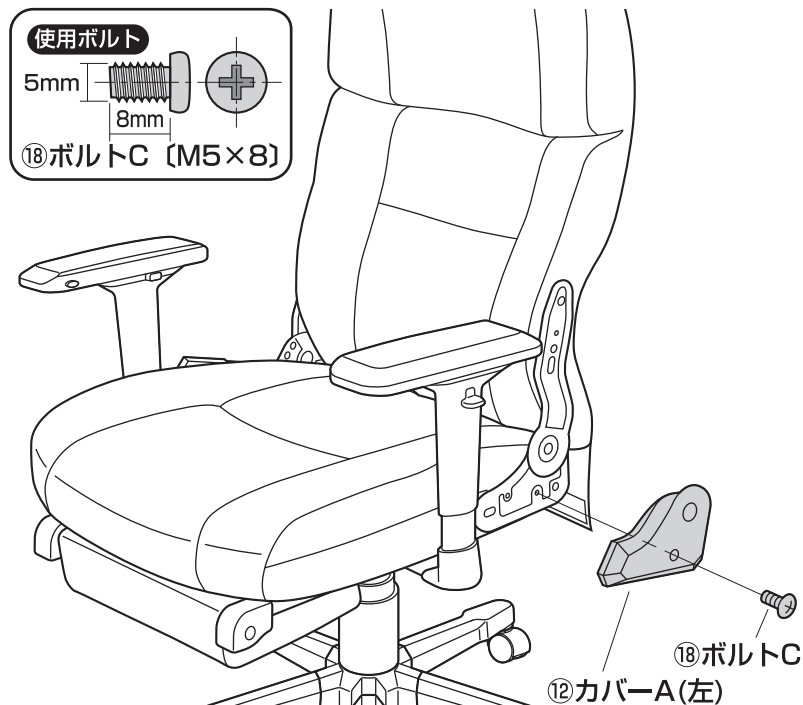


※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

- ※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
- ※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
- ※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
- ※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

9

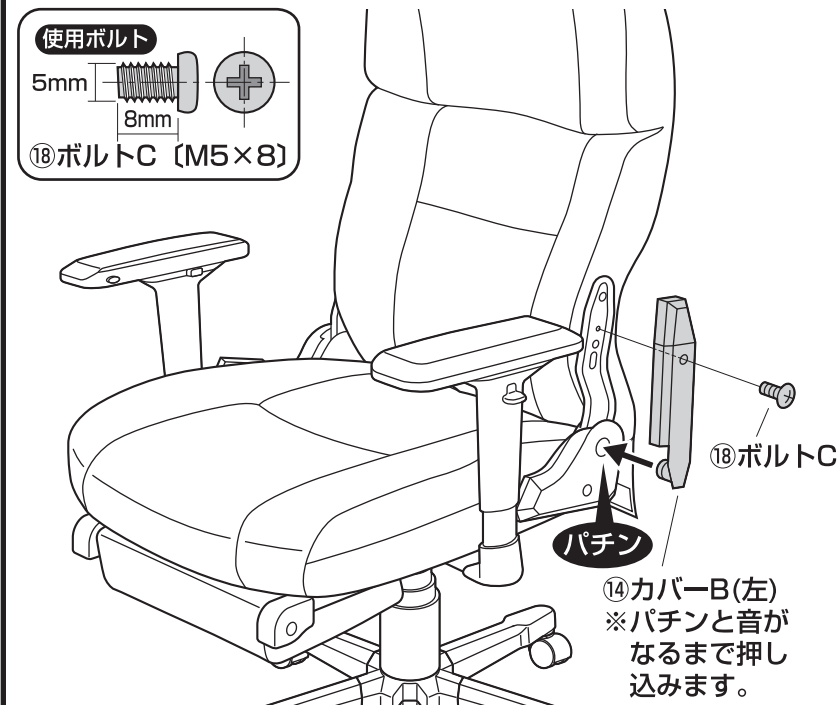
プレートにカバーAを取付けます。



反対側にも同様にカバーA(右)を取付けます。

10

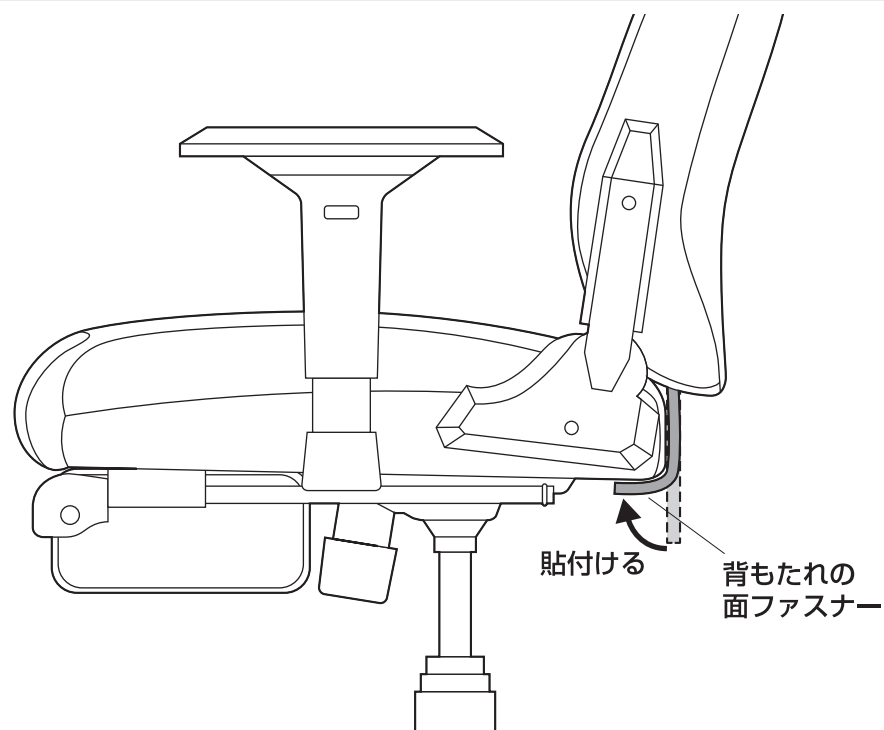
プレートにカバーBを取付けます。



反対側にも同様にカバーB(右)を取付けます。

11

背もたれの面ファスナーを座面の裏側に貼り付けて完成です。



オットマンの使用方法

①座面の下からオットマンを引き出します。

⚠ 注意 ⚠

可動部分で手や足を挟まないように十分ご注意ください。



②オットマンを180°回転させます。



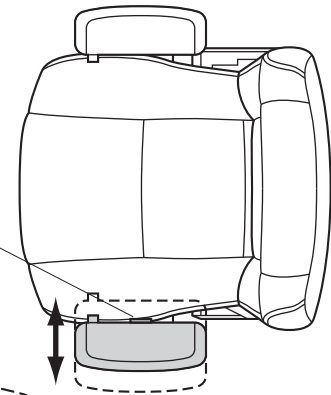
座面の高さの調節方法



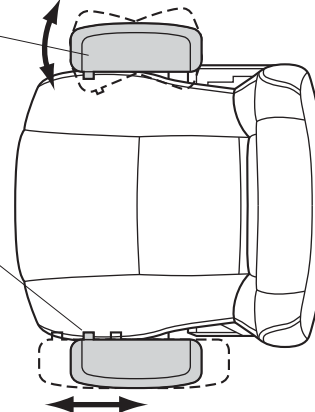
注意

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

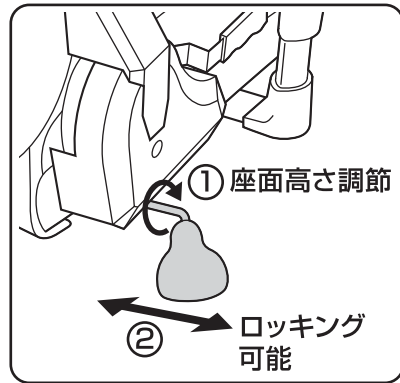
肘あて内側中央のボタンを押すと、3段階で肘あての幅を調節できます。



3段階で肘あての左右角度調節ができます。

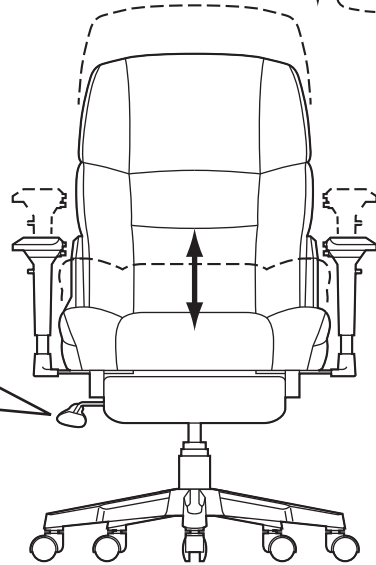


肘あて前側のボタンを押すと、4段階で肘あての前後位置の調節ができます。



① 座面高さ調節

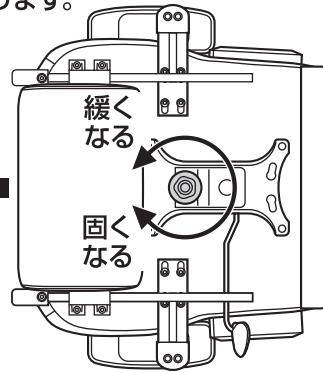
② ロッキング可能



下から見た図

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。

前 ←



肘あて外側のボタンを引き上げると、8段階で肘あての高さ調節ができます。



チェアの品質表示

外形寸法：幅750～780×奥行725～1435×高さ1055～1130mm
(座面高さ470～545mm)

構造部材：座部/合板 背もたれ部/合板 脚部/ナイロン
キャスター部/ナイロン

張り材：PUレザー

クッション材：ウレタンフォーム

使用上の注意

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。